

放課後児童クラブ 内部評価結果（施設所管課による評価）

【評価対象施設】放課後児童クラブ

【指定管理者名】社会福祉法人 大東市社会福祉協議会

【評価対象年度】令和 6 年度

【施設所管課名】教育総務部 家庭・地域教育課

業務内容について評価

指定管理者として 4 期目の 2 年度を迎え、これまで培ってこられたノウハウや豊富な経験を最大限に発揮され、利用者からの信頼を損ねることのないよう事務運営を行ってられました。

令和 5 年度に策定した安全計画に基づき、全放課後児童クラブにおいて、個別に防災訓練・避難訓練を実施され、災害時における入所児童の避難行動だけでなく、入所児童の安全に配慮できるよう支援員等の対応の確認を実施されており、安全への意識を意識されていると感じられます。また、子ども同士のけんかなどによる傷害事案に対して、大きな事故になる前に、支援員等や事務局の担当者が迅速に対応し、保護者と連携をとりながら、対応していただき、学校への連絡も適切に行うことができています。また、子どもに対するケアも学校と連携して行っていたことは評価できます。

通所している児童の安全な遊び場、生活の場の提供、健全育成の取組みとして、他の児童クラブと交流しながら開催したドッチボール大会、自主的に模擬店舗を運営するイベント、企業による出前講座や、市内で活動されている団体による朗読会、高齢者との交流会、放課後子ども教室で実施されている将棋教室への参加など、児童の豊かな感性や知識の醸成、様々な知識・体験習得の機会の確保をされております。令和 7 年度も、引き続き児童が楽しめ、学べるような貴重な体験の場となる取組を提供し、児童の育成に寄与されていくことを期待します。

さらに、放課後児童クラブ運営の事務や申請の効率化・わかりやすさを図り、支援員等の事務負担の軽減、保護者の利便性向上を図る為、夏季限定入所の申込みにおいて、ホームページ上でオンライン申込みが可能となるなど、インターネットの活用を進めておられることは、評価できます。

支援員等についても、一週間の間で多くの日数働くことのできる人を増やし、安定的な運営が可能のように人員体制を改善していただくことを今後も継続していただき、次年度以降も引き続き、家庭・地域教育課や各小学校と連携し、保護者ニーズに寄り添った、児童が安全・安心に過ごす場としての放課後児童クラブとして運営がされるよう期待します。

利用者満足度について評価

利用者の苦情が直接、教育委員会に寄せられることもほとんどなく、指定管理者において令和 6 年におこなった利用者アンケートにおいても、概ね保護者からの評価は良好であり、大きな問題はなかったが、一部指摘された点については、事務局職員により、各放課後児童クラブの支援員等に対して指導・助言をし改善を促すなど、

真摯に対応し、保護者の満足度を高めていこうという姿勢は評価します。

収支状況について評価

事務局による定期的な現場への巡回や LINE などのコミュニケーションツールを活用して、光熱水費の節約について周知するとともに、各教室（実施の単位）において、節電・節水への意識を支援員だけでなく児童にも高めることで、光熱水費等の削減に努めています。児童が安全・安心かつ健やかに学べる環境づくりについて、現場と連携して、安全な運営に必要な修繕箇所の把握がなされ、軽微な修繕については事務局職員が行うなど、修繕経費の適正な執行を心がけておられることは評価できます。また、利用料の徴収については、大東市放課後児童クラブ利用料滞納対策実施要領に基づき、適切に取り扱いを行い、利用料の未納についての催告についても文書のみならず電話でも実施することにより、収納率 99%以上を保ち続けており、次年度以降も引き続き適正な徴収事務がなされるよう期待します。

総合評価

子どもの安全・安心な居場所として、また宿題の自主的な取り組み時間の確保、おやつなどの定期的な時間での摂食やマナーなど児童の生活習慣の確立等を図ることができるだけでなく、知識の獲得や豊かな感性の育成、集団活動による協調性などを学ぶ場として、運営がおこなわれており、国の定める放課後児童健全育成事業運営方針の目的にも沿った対応をされていることは評価できます。

不測の事態においても、学校や教育委員会と情報共有しつつ、対応いただきました。例えば、台風の発生に伴う学校の臨時休業では保護者のお迎えが間に合わない児童のために必要な支援員等を配置したり、感染症の流行等による急遽の学級閉鎖等にも、感染対策を講じながら適宜対応いただき評価できます。次年度以降、管理システムの導入などにより、さらなる IT 化を進め、より効率的かつ適切な保護者対応を推進され、利用しやすい放課後児童クラブの運営のため改善を行っていただくことやアンケートに基づく保護者ニーズを参考にし、各教室の実情に即した中・長期的な視点に立った、効率的かつ効果的な事業運営を引き続きおこなっていただくことを期待します。